

江差屏風

インカメラを取り出した絵の江差屏風を鑑賞してみたいですね。



江差屏風部分 / 旧相馬邸蔵

魚の剥製

美しい複製のハズルを手にとってお楽しみいただけます。



ハリセンボン / 複製 / 市立函館博物館蔵

箱館戦争

箱館戦争のストーリーライン動画を観てください。



北海道三内興隆 / 編纂 / 函館市中央図書館蔵



地図投影による箱館戦争再現 直感的に理解する

概要： 箱館戦争の内容をより適切な表現を函館の古地図に投影し、箱館戦争をよりダイナミックな表現で来場者に伝えたい。
ねらい： 戦争の過程の直感的には分からない説明を動的に表すことによって、理解しやすく新しい発見が出来る。

書物等を見てもなかなか分かりにくい箱館戦争についてビジュアル化することでスムーズに頭に入ってくる。大変興味深い展示でした。(1日目、30代男性、北海道内)
単純にスピーディーな展開で文字で読む隣に動画があって良かった。(1日目、男性、13-29歳)
実際の戦闘の進行状況を初めて知った。函館戦争の政府軍の総攻撃の最初の対象の場所が現在の私のすぐ近くだったことに驚いた。(50代男性、函館市内2日目)
戦争が赤川の方面でも行われていたことに驚いた。(40代男性、函館市内2日目)



屏風めりえ 遊びながら観賞する

概要： 旧相馬邸に所蔵されている江差屏風の画像を使用したデジタルめりえを制作した。江差屏風を選んだ理由は、道南にあるいくつかの屏風を見て、一番色が鮮やかで印象が強かったためだ。
ねらい： インタラクティブにすることで屏風の細かい絵柄と向き合い、じっくりと観賞するきっかけ作りを促す。江差の街は屏風に書かれている物の地形と現在とであまり変化がないため江差の見どころの発見も促したい。

屏風で江差の昔のことが分かったような気になります。(1日目、13-29歳男性、函館市内)
体を動かすと絵が現れて面白かった。(2日目50代、函館市女性)



剥製パズル

細かい所を観賞する

概要： 函館博物館に所蔵されている魚の剥製の写真を用いたパズルを作成した。
ねらい： 剥製は細かい部分をじっくり見ていくことではじめて発見できる魅力があるが、通常の博物館でガラスケースの外から見るだけではその機会はなかなか得られない。この展示では、ピース一つ一つをじっくり見てパズルを完成させる過程において剥製の魅力を来場者に発見してもらう。

ピースがどこにはまるのかを探すためにじっくり見ていたら、筋肉の盛り上がりとか、ヒゲの生え際がよく見れて楽しかった。(1日目)
そんなに見ないで通り過ぎてしまいそうな魚の写真もここまで人を引きつける工夫ができるのかと驚いた(40代男性、函館市内2日目)